北海道小樽潮陵高等学校
２学年発行
第31号 2018年 12月 17日(月)

２学年通信

copyright©2018
Otaru choryo highschool
all rights reserved.

実力テスト範囲とポイント

・・・早めに取り組もう

（訂正版）

<<世界史B>>

①教科書**p16**「古代オリエント世界」
～p119「イスラーム文明の発展」
◎1年生で未習部分のp106～p119については、冬季休業日までに授業内でおこなう予定です。

②冬期課題プリント
◎隅々まで目を通し、確認しておくこと。

③図表p54～p104、p124～p130
◎隅々まで目を通しておくこと。
特にp126からは、学習をしていないイスラームの発展部分ですから、重要です。

④模試の過去問

<<倫理>>

文理共通補足事項
・模試過去問、センター試験過去問から出題します。
・全問4択問題です。
・定期考査同様、基本的な語句を確実に覚えてくること。
・国公立大学志望者は70点/100点満点以上の得点をめざすこと。

－文系－
①教科書p6第１編１人間とは何か
～p122第３編第２章第１節４新たな「他者」関係の構築
②授業プリントp6～p56
③ワークプリント№1～9

－理系－
①教科書p6第１編１人間とは何か
～p67第２編第２章第２節中国の思想
②授業プリントp6～p32
③ワークプリント№1～3

11月模試分析【国語】

今回の模試は、答案を見た時点で下がるであろうことが予想されましたが、残念ながらその通りでした。７月模試が平均 57.4 点（全国 45.4）・偏差値 57.2 に対して、１１月模試は平均 47.2 点（全国 38.4）・偏差値 55.8 点。難易度としては、前回は易めでしたが、今回もどちらかというと易しめ、にも関わらず全国平均もさがりました。

さて、ポイント up のためのお話。模試の「振り返りBOOK」を見ると、ポイントが二つ。

・評論一問三（１）…指示語の内容が必ずしもその近くにあるばかりではないこと、傍線部を過不足なく説明すること。（更に言うと、傍線部を含む一文を含めて考えることが必要な場合もある。）

・古文三問五…「御神はおはしまさぬか」の訳。誤答は敬語無しの訳だったが、これはさすがに出来ていた。

（それより問題はこっち！）

・古文三問二…今回は助動詞のみだったが、いずれも文脈からほぼ推察できるレベル、これはもう100%できてほしい。「てけれ」が完了か強意かで迷った人はまだ良いが、「てけれ（り）」の「て」は「強意」だということは直後の「復習プリント」でも確認したので、もう覚えること。

・漢文四問一…「読み」の教訓
「卒」…プリントも「体系漢文」も、見るべき箇所は見る。
「果」…何か普通の読みしか浮かばないけど、他に読み方が思いつかなかったら書いてみる。

これらは、点数でいうと２点くらいのレベルですが、悲しい哉、１点を競う入試では命とりです。現代文は様々な問題に触れてこれから応用力をつけることができますが、古典は、基本を覚えていないと何もできません。今回の考査でも、助動詞・助詞、敬語はあらゆるパターンで出題しましたが、まだ覚えきっていない箇所は冬休み中にクリアしてください。助動詞と敬語の表は穴が開くくらい見てください。また、文法はひたすら暗記のような気もしますが、疑問を持って考えることも必要です。なぜこの「か」は反語でなく疑問なのか、なぜこの「に」は助動詞でなく助詞なのか（「『に』が全部助動詞に見える」という悲壮な声も聞こえる最近ですが……）、と疑問を持って読み、質問する人は伸びています。まだ間に合います、頑張りましょう。

今後の予定

12/17（月）⑦小論文
12/19（水）**選択科目調査表提出〆切**
12/22（土）～　冬季休業
12/23 ～ 12/28　冬期講習前期
1/8 ～ 1/13　冬期講習後期
1/18（金）･20（月）実力テスト･進路調査
1/19（土）第３回総合模試
1/26（土）高２駿台全国模試（ハイレベル）